

## 平成 21 年度調布市総合体育館の管理に関する事業計画

### 1 基本方針

平成 21 年度は、当社団法人調布市体育協会（以下「体育協会」という。）が、これまでの経験と実績が評価され、新たに調布市総合体育館（以下「体育館」という。）の指定管理者として 5 年間の指定をいただき 1 年目となります。

このことから、初心に帰り、体育館の施設運営はもとより、調布市におけるスポーツの普及・振興の拠点ととらえ、すべての市民にとって、スポーツに親しみ、喜びを体験できる施設となるように運営してまいります。

特に今年は、今まで以上にサービスの質の向上と経費の節減に努め、施設の効用を最大限に発揮できる、他にはない体育協会ならではの特徴のある事業や効率的な施設管理に取り組んでまいります。

また、体育館を利用する市民の皆さんの満足度を高めるために、ふれあい連絡カードやアンケート調査等の活用により、市民の意見や要望を十分に把握した中で、利用者本位のバランスの取れた運営に努めてまいります。

そして、健康づくりや仲間づくりなど様々な目的で体育館を継続して利用する人たちが、スポーツを通して自然に交流を深めることができるコミュニティの場としての機能も果たしてまいります。

事業の運営に当たっては、36 加盟団体をはじめ、調布市や学校等教育機関、民間事業者との連携・協力を図る中で、生涯スポーツ社会を踏まえた健康増進プログラムやジュニアスポーツプログラム、スポーツ体験・観戦プログラムなど、様々な市民ニーズに応じた事業を工夫し実施してまいります。また、平成 25 年に開催される東京国体に向けた地元選手の育成事業や東京オリンピック招致活動への協力など積極的に進めてまいります。

施設管理では、利用者の公平性の確保に努めることはもちろん、計画的な施設の修繕や専門技術を要する委託業者との連携、事務の正確・迅速・省力化など、効率的な施設管理に努め、利用する誰もが安全で安心して、快適に利用できる施設環境を整えてまいります。

そして指定管理者として、利用料金制度の主旨を活かして自主財源の確保に引き続き努力するとともに、調布市全体のスポーツ振興の拠点として体育館を誠実に運営してまいります。

### 2 事業に関する基本的な考え方

調布市基本計画や調布市スポーツ振興計画に基づき、調布市と密接に連携しながら、相互に補完しあい、体育館が「生涯スポーツ社会の実現」を目指すための拠点となるような事業運営を行ってまいります。

体育館事業の運営に当たっては、36 加盟団体や各種関係団体と連携し、協力体制を図る中で、体育協会の持つこれまでの蓄積された専門的なノウハウや体育館の施設の効用を活かし、市民ニーズに応じた七つのプログラムを中心に事業を実施してまいります。

今年度は、健康増進を目的とした事業や子どもたちのための事業、中高年や障害者を対象とした事業、社会的、相対的に少数者とならざるを得ない市民のための事業など、生涯にわたってスポーツに親しむことができる事業を積極的に進めてまいります。

また、身近な施設でトップアスリートのプレーが体験・観戦できる事業やスポーツ技術の向上を目的とした事業、指導者の養成や育成のための事業など、特色のある事業も実施してまいります。

実施に当たっては、加盟団体指導員や専門的なスポーツインストラクターを配置し、体育館の空き施設を有効活用した効率的な運営を図ってまいります。

そして市民が「体育館デビュー」するきっかけとして、新たに体育館専用のホームページの開設や「みんなでスポーツ in ちょうふ」の発行、市報等の広報媒体を活用し、広く市民に魅力ある情報を発信していきます。

また、貸館事業とのバランスを図るため、大会等の優先利用の適切な基準については、調布市との協議のうえ、基準に基づいた利用に努めてまいります。

そして利用者の安全管理については、体育協会危機管理マニュアル等により万全な体制で対応するとともに、利用者の個人情報の保護等では、市の条例や関係法令等に準拠し適正な管理に努めてまいります。

## (1) 事業の実施方針

市民一人ひとりが生涯にわたって豊かで活力のある生活を送るためには、日々の生活の中に継続したスポーツ・レクリエーション活動を取り入れることが必要と考えております。

市民の年齢や体力に応じ、健常者や障害者などの隔てなく、そして誰でもが気軽に参加し動機づけにつながるプログラムの充実をはじめ、中高年の健康維持・増進のための参加しやすい事業を工夫していきます。また、体育館に来たことで、スポーツを通して参加者同士のコミュニケーションが自然に生まれ、心身ともに健康になる事業を企画し実施してまいります。

実施に当たっては、運動の習慣化を図るための「健康増進プログラム」や小中学生を対象とした「ジュニアスポーツプログラム」、技術の向上を目指した「スキルアッププログラム」、一流選手とふれあう「スポーツ体験・観戦プログラム」、スポーツの楽しさを味わう「障害者プログラム」、指導者の資質の向上を目的とした「指導者養成プログラム」、そして様々な情報を発信する「インフォメーションプログラム」の七つのプログラムを柱とした「体育協会セブンプログラム」事業を実施していきます。

このように市民が生涯にわたってスポーツを推進するために、需要の高い事業においてはさらに継続・拡大し、多くの市民が満足する新しいプログラムを交えた事業展開を図ってまいります。

## (2) 事業実施計画（体育協会セブンプログラム）

### ① 健康増進プログラム

運動をする機会をなかなか持てない人に対し、無理なく日常的に参加できるプログラムを展開します。運動の習慣化により健康の維持・増進、参加者同士のコミュニケーションなど、市民の様々なスポーツライフの実現に取り組んでまいります。

#### ア. にこにこ体操

幅広い年齢層の方々が元気に楽しくにこにこ笑顔のペースで、初めての方でも無理なく全身をバランスよく動かす体操です。

リズム体操（約25分間）筋力トレーニング（約10分間）

ストレッチ（約25分間）（約60分/週1回実施）

曜 日	会 場	時 間	定 員
毎週水曜日	小体育室	13:45~14:45	先着100人

#### イ. チェアエクササイズ

イスを使い座ってできる健康体操（約75分/週1回実施）

曜日	会場	時間	定員
毎週水曜日	小体育室	12:15~13:30	先着100人

ウ. ボールトレーニング

バランスボールを使用し、身体のゆがみ・正しい姿勢、全身のバランスを整える教室  
（約90分/週2回実施）

曜日	会場	時間	定員
第2・4・5月曜日	小体育室	13:00~14:30	先着30人
毎週木曜日	会議室	19:00~20:30	先着20人

エ. チューブコアトレーニング

体の内側を鍛えるため、ストレッチや全身の筋肉を使ったチューブ運動で身体全体のバランスを整える教室（約75分/週1回実施）

曜日	会場	時間	定員
毎週金曜日	体育室	16:15~17:30	先着50人

オ. ヘルシーウォーキング

十分なストレッチを行った後、実際に屋外で歩きながら正しい歩き方やフォームを身につける教室（約70分/週1回実施）

曜日	会場	時間	定員
毎週金曜日	体育室及び体育館周辺公園内（雨天時ランニングコース使用）	15:00~16:10	先着50人

カ. エンジョイエアロ

色々な音楽に合わせて楽しく身体を動かすことで、脂肪燃焼・持久力アップの効果が期待できる体操 リズム体操（約30分間）筋力トレーニング（約10分間）

整理運動（約20分間）（約60分/週4回実施）

曜日	会場	時間	定員
毎週火曜日	トレーニング室	10:30~11:30	希望者
毎週水曜日	〃	19:30~20:30	〃
毎週木曜日	〃	10:30~11:30	〃
毎週金曜日	〃	19:30~20:30	〃

※定員が多い場合は制限あり

キ. リフレッシュ体操

日頃の運動不足を解消し、心身共にリフレッシュしていただくために幅広い年齢層の方が楽しめる比較的軽い体操運動

（約60分/週6回実施）

曜日	会場	時間	定員
毎週月曜日	トレーニング室	14:30~15:30	希望者
毎週火曜日	〃	〃	〃
毎週木曜日	〃	〃	〃
毎週金曜日	〃	〃	〃
毎週土曜日	〃	15:30~16:30	〃

毎週日曜日	〃	〃	〃
-------	---	---	---

※定員が多い場合は制限あり

#### ク. 20分体操

初めての方でも気軽に楽しめる内容で、音楽に合わせて動く20分間の体操（整理体操を含めて約40分/毎日実施）

曜日	会場	時間	定員
毎週月曜日	トレーニング室	10:40~11:20	希望者
毎週火曜日	〃	19:40~20:20	〃
毎週水曜日	〃	10:40~11:20	〃
毎週木曜日	〃	19:40~20:20	〃
毎週金曜日	〃	10:40~11:20	〃
毎週土曜日	〃	〃	〃
毎週日曜日	〃	〃	〃

※定員が多い場合は制限あり

#### ケ. さわやかアクアピクス

音楽に合わせて水の抵抗を利用した水中運動で、泳ぎが苦手な方でも安心して参加できるエクササイズ（約60分/週2回実施）

曜日	会場	時間	定員
毎週水曜日	プール	14:00~15:00	先着40人
毎週金曜日	〃	〃	〃

#### コ. 水中ウォーキング

水の浮力や水圧、抵抗を利用したウォーキングです。膝や腰に負担がかからないで体脂肪を燃焼し、体力に自信のない方でも参加できる教室（約30分/週2回実施）

曜日	会場	時間	定員
毎週木曜日	プール	9:20~9:50	先着20人

#### サ. スイム練習会

スピードや持久力の向上を目的とした中上級者向けの教室（約60分/第1・第3を除く月曜日）

曜日	会場	時間	定員
第1・第3を除く月曜日	プール	19:00~20:00	先着40人

#### サ. フラダンス教室

初心者を対象に、ゆったりとした音楽に合わせて優雅なダンスにより、からだところの充実を図ります。（約90分/年間30回実施）

曜日	会場	時間	定員	参加費	期間・回数
木曜日	会議室	10:00~11:30	30人	4,000円	1期 4/9~6/18(10回)
〃	〃	〃	〃	〃	2期 9/3~11/12(10回)
〃	〃	〃	〃	〃	3期 1/7~3/18(10回)

※3期のみ経験者対象

#### シ. 体力測定会

持久力、肺活量、握力、柔軟性、平衡性、瞬発力、敏捷性をそれぞれの運動で計測し、体力バランスをグラフ表示し、目標の設定、アドバイスを行います。

(約30～40分/週2回実施)

曜日	会場	時間	定員
毎週水曜日	トレーニング室	13:00～13:40	希望者
毎週土曜日	〃	17:30～18:10	〃

## ② ジュニアスポーツプログラム

気軽にスポーツにふれあう場を提供し、自分にあったスポーツの発見、きっかけづくりとして、様々なスポーツを取り揃えたプログラムを実施します。体力向上・心身の発達を促し、スポーツへの関心・興味を高めることを第一の目的として取り組んでまいります。

また、民間との連携により、多彩なプログラムの提供を実現します。

### ア. はらっぱスポーツ教室（幼児・小学生）

運動の楽しさを遊びを通して体験し、バランスの取れたからだ作りを目指します。マット運動や鉄棒、ボール、縄跳など道具を使用しながら、楽しく個々の能力にあったプログラムで取り組みます。

期	日程	時間	定員	会場	参加費
1	5/15～6/12 金曜日（5回）	幼児コース 15:30～16:25 小学生コース 16:30～17:30	各20人	大体育室	2,500円
2	6/19～7/17 金曜日（5回）	〃	〃	〃	〃
3	9/4～10/2 金曜日（5回）	〃	〃	〃	〃
4	10/9～11/6 金曜日（5回）	〃	〃	〃	〃
5	11/13～12/11 金曜日（5回）	〃	〃	〃	〃
6	1/15～2/12 金曜日（5回）	〃	〃	〃	〃
7	2/19～3/19 毎週金曜日（5回）	〃	〃	〃	〃

### イ. 夏・春休みスポーツ教室（小中学生）

少しずつ複雑な運動にトライし、スポーツのルールを学びます。道具がなくてもからだを使った遊びができる創造性や、仲間と気持ちをひとつにしてプレーするための協調性・積極性を養います。

#### □ジュニア卓球教室

時期	日程	時間	定員	会場	参加費
夏休み	8/24～8/27 月火水木（4回）	9:30～11:30	40人	小体育室	1,200円
春休み	3/29～4/1 月火水木（4回）	〃	〃	〃	〃

#### □ジュニアバトミントン教室

時期	日程	時間	定員	会場	参加費
夏休み	8/24～8/28 月水木金（4回）	12:30～14:30	40人	小体育室	1,200円

春休み	3/29~4/1 月火水木(4回)	//	//	//	//
-----	----------------------	----	----	----	----

ウ. 鉄棒&跳び箱集中教室(小学生)

運動嫌いのきっかけになりがちな学校体育の苦手種目を、個々にプログラムを組むことで対応し、最後までがんばるねばり強さを身につけます。

日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
7/27~7/30 月火水木(4回)	9:30~11:30	30人	大体育室	2,000円

エ. 親子水泳教室(小学生)

親子でスキンシップを図りながら、水泳の基礎を楽しみながら学びます。

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	7/18・7/25 土曜日(2回)	13:30~15:00	15組 30人	プール	2,000円
2	9/5・9/12 土曜日(2回)	//	//	//	//

オ. 新体操体験教室(幼児・小学生)

新体操にふれあうことで、楽しさや素晴らしさを実感しスポーツを始める動機づけを行う。

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	8/9・10・11 日月火(3回)	幼児クラス 9:15~10:15 小学生クラス 10:15~ 11:45	各30人	大・小 体育室	1,500円
2	1/4・5・6 月火水(3回)	//	//	//	//

カ. チアリーディング教室(小学生)

チアリーディングの楽しさ、基礎を知るプログラムを実施します。

日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
5/9~3/13 土曜日(6回)	9:30~11:30	各回 20人	小体育室 会議室	各回 500円

③ スキルアッププログラム

年間を通じて各種レッスン・教室を行い、基礎体力から継続的な運動効果による体力の維持管理、技術向上を目的に取り組んでまいります。

また、各競技会の実施によりスポーツ水準の向上を図り、スポーツの普及と選手の発掘及び育成を推進いたします。

ア. バレーボールレッスン(一般)

調布市レディースバレーボール連盟の指導員による、年間を通した初心者、中級者向けの教室(約2時間/年間30回)

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	4/14~5/16 火曜日(6回)	9:30~11:45	各30人 先着順	大体育 室	1回 500円
2	6/2~7/7 火曜日(6回)	//	//	//	//
3	9/8~10/20	//	//	//	//

	火曜日 (6回)				
4	10/27~12/8 火曜日 (6回)	//	//	//	//
5	1/19~3/2 火曜日 (6回)	//	//	//	//

イ. バドミントンレッスン (小中学生・一般)

調布市バドミントン連盟指導員による, 年間を通した初心者, 中級者向けの教室 (約2時間/年間30回)

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	4/17~5/29 金曜日 (6回)	9:30~11:45	各 22 人 先着順	大体育 室	1 回 500 円
2	6/12~7/17 金曜日 (6回)	//	//	//	//
3	9/11~10/16 金曜日 (6回)	//	//	//	//
4	10/23~11/27 金曜日 (6回)	//	//	//	//
5	1/15~2/19 金曜日 (6回)	//	//	//	//

ウ. 卓球レッスン (小中学生・一般)

調布市卓球連盟指導員による, 年間を通した初心者向けの教室  
(約2時間/年間30回)

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	4/15~6/3 水曜日 (6回)	9:30~11:30	各 40 人 先着順	大体育 室	3,000 円
2	6/10~7/15 水曜日 (6回)	//	//	//	//
3	9/9~10/21 水曜日 (6回)	//	//	//	//
4	10/28~12/2 水曜日 (6回)	//	//	//	//
5	1/13~2/24 水曜日 (6回)	//	//	//	//

エ. バスケットボール教室 (小中学生)

調布市バスケットボール協会指導員による, 初心者向けの教室  
(約2時間/年間10回実施)

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	5/9~6/6 土曜日 (5回)	9:30~11:30	30 人	大体育 室	1,500 円
2	1/9~2/6 土曜日 (5回)	//	//	//	//

オ. 水泳教室 (小中学生・一般初心者, 中上級者)

調布市水泳連盟指導員による, 年間を通した教室  
ジュニア水泳教室 (泳げるコース・泳げないコース), 初心者水泳教室, 日本泳法体験講

習会、中上級者水泳教室、水泳サンデーレッスンの実施（約90分/年間を通して実施）

□ジュニア水泳教室

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	4/4~5/23 土曜日（7回）	Aコース 13:30~ 15:00 Bコース 15:30~ 17:00	各30人	プール	3,500円
2	6/6~7/18 土曜日（7回）	〃	〃	〃	〃
3	9/26~11/7 土曜日（7回）	〃	〃	〃	〃
4	1/23~3/6 土曜日（7回）	〃	〃	〃	〃

□初心者水泳教室

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	5/12~6/16 火曜日（6回）	14:00~16:00	30人	プール	3,000円
2	10/7~11/11 水曜日（6回）	10:00~12:00	〃	〃	〃

□日本泳法体験講習会

日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
6/5~6/20 日曜日（4回）	10:00~12:00	20人	プール	2,000円

□中上級水泳講習会

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	4/1~5/27 水曜日（7回）	19:00~20:30	30人	プール	3,500円
2	6/3~7/15 水曜日（7回）	〃	〃	〃	〃
3	9/9~10/28 水曜日（7回）	〃	〃	〃	〃
4	11/4~12/16 水曜日（7回）	〃	〃	〃	〃
5	1/13~3/3 水曜日（7回）	〃	〃	〃	〃

□水泳サンデーレッスン

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	4/12~6/28 日曜日（11回）	10:00~12:00	20人 先着順	プール	1回 500円
2	9/13~12/27 日曜日（16回）	〃	〃	〃	〃
3	1/10~3/21 日曜日（11回）	〃	〃	〃	〃

カ. 各競技団体による競技会、大会（小学生・一般・家庭婦人）

卓球、バレーボール、バドミントン、水泳、バスケットボール、ダンススポーツ、インディアカ、ユニバーサルホッケー、綱引きなど体育協会加盟団体による競技会の開催

□年間60大会開催予定

④ スポーツ体験・観戦プログラム

さまざまなスポーツを体験できる機会を提供し、直接一流スポーツ選手にふれあうことによりスポーツへのインセンティブを高めます。

ア. トップアスリートエキシビション&スクール

明治大学、ミズノ(株)、FC東京との連携により、一流スポーツ選手のエキシビションやスクール事業を開催します。

□種目：卓球・バレーボール各1回開催予定

イ. ニュースポーツ体験アカデミー

体育協会加盟団体のインディアカ、ユニバーサルホッケー、友好団体の協力によるミニテニス、キンボール、フラッグフットボール、ソフトラクロス、スポーツチャンバラなどの体験事業を開催します。

□年1回開催予定

ウ. 公式試合の誘致

FC東京バレーボールチームや体育協会加盟団体との連携により公式試合を誘致し、日本トップ選手のプレーを観戦する機会を提供します。

(ア) FC東京バレーボールチームとの連携により公式戦の誘致

□年1回開催予定

⑤ 障害者プログラム

体育館には、車イス利用の障害者や、リハビリ中の高齢者も訪れます。多くがプールやトレーニング室を利用しますが、プール利用では専用車イスや専用の入水マットを備え、リハビリについては、指導員がプログラムの作成にアドバイスする体制を整えています。また、軽度の知的障害者を対象に、親子のスキンシップもメニューに加えた水泳教室を開催しています。こうした体制を継続するとともに、事業の拡充に努めます。

ア. 市内障害者グループへの施設貸出し

調布心身障害児・者親の会(水泳)、知的障害者通所更正施設そよかぜ(水泳)、希望の家(水泳)、調布視覚障害者協会(盲卓球)、モグリ(水泳)、籠球遊技団(バスケットボール)、社会福祉法人巣立ち会(バレーボール)、社会福祉法人にじの会(卓球・ソフトバレーボール・水泳)、東京レインボー(卓球)、調布市聴覚障害者協会(スポーツ大会)、調布市福祉作業所(運動会)などへの優先貸出の実施

□年間を通じて貸出で行きます。

イ. 親子水泳教室

軽度の知的障害者を対象に、水泳の導入から親子で楽しめる水中運動を取り入れ、親子のスキンシップを図ります。

期	日 程	時 間	定 員	会 場	参加費
1	7/18・7/25 土曜日(2回)	13:30~15:00	15組 30人	プール	2,000円
2	9/5・9/12 土曜日(2回)	〃	〃	〃	〃

ウ. 軽スポーツ及びニュースポーツ体験教室

障害者スポーツ指導者やボランティアとの連携をはかり、気軽に楽しめる水中運動やニュースポーツを取り入れ、リハビリテーション・スポーツや健康づくり事業の充実に努め

ます。

指導者等と事業内容の検討

⑥ 指導者養成プログラム

市民一人ひとりが、スポーツに対する様々なニーズや能力に応じてスポーツを実践し、技術力を高め、継続的なスポーツライフを営むため、資質や能力の高い指導者を育成していくことが不可欠であり、的確に応えることのできる指導力を備えた責任あるスポーツ指導者の養成事業を実施してまいります。

ア. 体育協会公認指導者養成講習会

体育協会に登録する指導者の更なる資質向上を図るため、自己研鑽の機会として養成講習会を開催します。

コーチング、対象に合わせた指導法、医学的知識、栄養、ジュニア期のスポーツ指導の留意点などが主な内容です。

年 1 回開催予定

イ. 普通救命講習会

予期せぬ時に突発的に起こる救命処置を要する状況に対応するため、継続的に講習会を開催します。

年 1 回開催予定

ウ. 熱中症予防講習会

熱中症はちょっとした知識と予防処置で防ぐことができるため、大塚製薬(株)と連携し予防講習会を開催します。

年 1 回開催予定

エ. テーピング講習会

キネシオテーピング協会と連携し、スポーツ障害の予防として講習会を開催します。

年 1 回開催予定

⑦ インフォメーションプログラム

体育館新着情報、体育協会事業案内、各関係団体からの事業案内、広報誌発行、講習会開催、サークルの会員募集などのあらゆる情報を定期的に発信していきます。

ア. 体育館専用ホームページの製作

今年度実施予定

イ. 体育館パンフレット、チラシの作成

今年度実施予定

ウ. 情報掲示板の設置

今年度実施予定

エ. メールマガジンの開設

今年度実施予定

オ. 事業参加者へのダイレクトメール送付

今年度実施予定

カ. 相談事業の実施

## □随時実施

### 3 施設の運営及び管理業務に関する基本的な考え方

体育館は、昭和60年に開館し施設の経年劣化が進んでいることから、調布市スポーツ振興計画やスポーツ施設再配置計画等に基づき、調布市と連携しながら計画的な修繕や施設の維持管理を行い、体育館を常に安全で快適な状態で市民に提供してまいります。

施設の運営に関しましては、これまでに蓄積したノウハウを最大限に活用し、専門的な知識を持つ人材を効果的に配置することにより、高品質かつ効率的な運営を実施していきます。

管理につきましては、体育館の各業務に提示する仕様内容に基づいて業務を着実に履行し、管理区域内の諸施設の機能を合理的かつ適切に維持・保守管理することにより、安全と快適な利用ができるように努めてまいります。従事する職員の指導については、従事者全員が体育館を広く市民のスポーツ振興の場であることを念頭におき、利用者等に対して親切丁寧な対応を心掛け対応してまいります。

清掃や警備など専門技術を要する業務については、専門の業者に委託することが効率性や経済性に最も優れていることから再委託を行ってまいります。また、各業務の遂行にあたり、作業計画書及び作業実施方法をあらかじめ定めるとともに、業務日誌等の作成をし、日々の業務内容を明示していきます。

そして本業務委託に関連する関係官公庁との連絡、報告及び届出義務のある業務、作業については十分に注意し、報告及び届出の義務を遂行します。また、夜間遠方監視に係る警備受託会社への連絡等も同様に行ってまいります。

緊急時の対応については、体育協会緊急マニュアルに従い直ちに適切な応急処理等を行うとともに、あらかじめ作成の連絡方法により関係部署に連絡し、応援を求めるなどの適切な対応を行ってまいります。

体育館は、旧型機器が多く省エネルギーへの取組みは難しいものがありますが、長年培ってきた経験を活かし、創意工夫することでより効率的な運用を行い、環境にも配慮した体育館の運営に積極的に取り組んでまいります。

#### (1) 施設の管理運営計画

体育館の管理及び運営に当たっては、地方自治法、調布市の公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例、調布市長が所管する公の施設の指定管理者の指定の手続きに関する規則、調布市総合体育館条例、調布市総合体育館条例施行規則、調布市総合体育館の指定管理に関する規則を遵守し、効果的で効率的な管理、運営に努めてまいります。

#### ① 利用者サービス

体育館の施設利用については、個人や団体が最大限有効活用できるように、きめ細やかな対応を行い、公平で平等なサービスに努めてまいります。

施設運営に際しては、常に利用者の立場に立って可能な限り柔軟に対応することが大切と考え、職員ひとり一人が利用者とのコミュニケーションを大切にし、気持ちよくスポーツが行える環境を整備し、より利用しやすい施設の運営を行ってまいります。

特に障害者の対応については、団体利用者では減額での対応、個人利用者については緊急の場合に迅速に対応ができるよう、監視員室で用意している水泳帽子の着用をお願い

いするほか、プール専用の車椅子を備え、入水の際の入水マットを用意するなど、障害者の方が安心して利用できる環境を整えてまいります。

また、本人の申告により身体に疾患がある利用者に対しては、事前に「救急連絡カード」への記入をお願いし、異常が生じた場合には迅速に対応できる体制で対応してまいります。

一人でも多くの利用者に施設を快適に利用していただくために、従来から実施している「ふれあい連絡カード」等で、利用者からの意見や要望を把握し、施設の改善に努めてまいります。

## ② 施設の安全性の確保

防犯、防災、緊急時の対応については、これまでの体育館の管理、運営の経験と実績を活かし、来館者が安全安心に利用できるよう努めてまいります。

防犯の対策においては、平成18年度から指定管理者として管理、運営を行ってきた中で、防犯カメラ、防犯ステッカー、防犯ミラー（ドームミラー）を設置し、職員においては「防犯パトロール」の文字入りベストを着用して施設内外の巡回を行い、常に利用者の安全に努めてまいりました。今後は、貴重品ボックスの新たな設置や防犯パトロールの強化など、更に利用者の安全確保に努めてまいります。

防災の対応においては、体育館の消防計画マニュアルに基づき、日常の消防設備点検及び調布消防署等関係部署との連携のもと、定期的な訓練を行い、常に非常事態に対処できるよう努めてまいります。

事故発生等の緊急時の対応においては、緊急時マニュアルに基づき、AED（自動体外式除細動器）操作を含めた救命処置、応急手当等の知識を取得し、定期的な救助訓練等を行い、緊急時の迅速な対応に努めてまいりました。今後もその経験と実績を活かし、利用者が安全で安心して施設を利用できるよう、利用者のサービスの充実を図ってまいります。

## ③ 施設の維持管理

施設の運営を行うにあたり、関係法令等を遵守することはもちろん、来館者が安全に気持ちよくスポーツに親しみ、利用していただくために、維持管理に必要な人員の適正配置及び、設備機器や備品を清潔かつその機能を正常に保持していくことは、利用者へのサービスの充実につながっていきます。これまでの経験と実績を活かし、今後も安全面や衛生面を十分に配慮し、適正な維持管理と保守点検を行い施設の維持管理に努めてまいります。

## ④ 業務委託の業務内容

### ア. 管理事務業務

#### (ア) 業務

体育館事務室において、来館者への施設案内、各種書類の手続き、拾得物受付管理、事故、災害、危険行為等緊急事態発生時の対応、鍵の管理、閉館後の安全確認等業務を行う。

#### (イ) 資格

親切丁寧に対応し、施設の使用規則、事業日程等を常に熟知できる18歳以上の者

#### (ウ) 人員 1人

(エ) 業務時間

平日 午後4時45分から午後9時15分まで  
土、日、休日 午前8時30分から午後9時15分まで

イ. プール監視業務

(ア)業務

プール使用者に対し、安全で楽しく使用できるよう、プール内の監視、巡視、プール等取締条例に基づく残留塩素測定、水底確認、更衣室の点検及び簡易修理、プール、プールサイド、更衣室、洗面所等日常清掃及び休館日における定期清掃、緊急事態発生時の対応（定期的な訓練の実施）等業務を行う。

(イ)資格

責任者 日本赤十字社救急法救助員及び日本赤十字社水上安全法救助員資格を有する25歳以上の者

救助員 日本赤十字社救急法救助員及び日本赤十字社水上安全法救助員資格を有する18歳以上の者

監視員 18歳以上の健康で明朗な性格を有する者

(ウ)人員

平常期（4月から6月、9月から3月の平日）

責任者 1人

救助員 1人

監視員 3人

繁忙期（4月から6月、9月から3月の土、日、休日、7月から8月の全日）

責任者 1人

救助員 1人

監視員 4人

(エ)業務時間

開館日 午前8時30分から午後9時15分まで

休館日 午前8時30分から午後3時まで

ウ. トレーニング室管理業務

(ア)業務

個々の体力に合わせたトレーニングプログラムの作成、運動プログラムの指導、各種器具の適正な維持管理及び定期点検、簡易修理等業務を行う。

(イ)資格 18歳以上の健康で明朗な性格を有する者

(ウ)人員 1人

(エ)業務時間 午前8時45分から午後9時15分まで

エ. 駐車場管理業務

(ア)業務

駐車場使用者に対し、使用方法の指導、駐車券の交付及び回収、駐車場管理棟の鍵の管理、駐車場内清掃、傷害事故等緊急事態発生時の対応等業務を行う。

(イ)資格

親切丁寧に対応できる18歳以上の健康で明朗な性格を有する者

(ウ)人員 1人

(工)業務時間 午前8時30分から午後9時15分まで

オ. 体育施設整備業務

(ア)業務

施設使用承認書に基づく施設使用表の作成及び関連部署への配付, 体育室のセッティング, 設備機器の点検及び簡易修理, 事故, 怪我等の応急処置及び緊急発生時の対応等業務を行う。

(イ)資格

日本体育施設協会が定める体育施設管理士の資格を有し日本赤十字社水上安全法救助員の資格を有する者

(ウ)人員 1人

(工)業務時間 午前8時30分から午後9時15分まで

カ. 電気設備保守運転業務

(ア)業務

電気, 受変電, 空調, 給排水設備等の各設備機器の運転状態及び負荷の変動を中央監視装置により監視, 監視盤の計測値監視及び記録, 機械室, 諸設備等の巡回点検, 配線類, 電球類, 自家発電設備, 警報装置, 放送設備点検等業務を行う。

(イ)資格

電気工事士法に基づく電気工事士以上の有資格者で3年以上継続的に実務を経験している者

(ウ)人員 1人

(工)業務時間 午前8時から午後9時15分まで

キ. 空調給排水衛生設備保守運転業務

(ア)業務

空調機冷暖房設備運転監視, 給湯設備の運転点検, 外気及び室内温湿度の点検調整, 各計器の監視, 警報装置の監視及び表示ランプの点検, 各機器の外部点検清掃, 各種給排水ポンプの運転及び計器等の監視等業務を行う。

(イ)資格

ビル管理に関する設備の保守に3年以上の経験を有し危険物取扱者(乙種4類)以上の資格を有する者

(ウ)人員 1人

(工)業務時間 午前8時から午後9時15分まで

ク. 建築物環境衛生管理業務

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき, 次の業務を行う。

(ア)空気環境測定

ア)業務

温度, 湿度, 気流, CO<sub>2</sub>, CO, 浮遊粉塵の各項目を2月に1回, 年6回測定する。

イ)資格 空気環境測定実施者を有する者

(イ)飲料水水質検査

ア)業務 水道基準に関する省令に基づく水質基準全項目を検査する。

- イ)資格 飲料水水質検査実施者を有する者
- (ウ)受水槽清掃業務
  - ア)業務  
受水槽壁面の汚れ, 側面の沈殿物の除去, 金属部分の発錆の除去等清掃を行う。
  - イ)資格 貯水槽清掃作業監督者を有する者
- (エ)その他の清掃業務
  - ア)年1回業務  
バッキ槽, 沈殿槽, 中水槽, 貯湯槽, プールバランシングタンク, プールオーバーフロー槽
  - イ)年2回業務 雨水槽, 雑排水槽, グリストラップ槽, 汚水槽
  - ウ)隔年1回業務 プール下部蓄熱槽
  - エ)資格 清掃作業監督者を有する者
- (オ)生息状況調査(殺虫消毒)
  - ア)業務  
ねずみ, 害虫の生息状況調査を毎月1回, 年1-2回行い, 都度適切な防除を行う。
  - イ)資格 防除作業監督者を有する者

#### ケ. 総括業務

- (ア)業務  
体育施設整備業務, 遠方監視業務, 電気設備保守運転業務, 空調給排水衛生設備保守運転業務, 警備案内業務, プール監視業務, 管理事務業務, 開放指導業務, 建築物環境衛生管理業務, 空調給排水衛生設備保守点検清掃業務の統括業務を行う。
- (イ)資格  
ビル管理責任者経験3年以上を有し, 自衛消防技術認定の資格を有する者
- (ウ)人員 総括責任者1人
- (エ)業務時間 午前8時から午後9時15分まで

#### コ. 遠方監視業務

- (ア)業務  
電気, 受変電, 空調, 給排水設備等の各設備機器の運転状態及び負荷の変動を中央監視装置により監視する業務を, 外部の管理センターにおいても24時間監視を行うことにより, 設備機器の異常発生時の対応, 現場への急行, 事故の拡大防止の処置を行うことで施設の保全を図り, 適正な管理業務を行う。また, 月1回, 年1-2回の定期保守巡回業務を行う。
- (イ)業務時間 外部管理センターにて24時間監視体制

#### サ. 警備案内業務

- (ア)業務  
体育館入口の総合案内業務として, 来館者への案内対応, 障害者の誘導, 利用者混雑時等の整理, 使用券売機の目視点検及び簡易修理, 市旗の掲揚及び後納, 閉館前の各室の施錠点検等業務を行う。
- (イ)資格  
不特定多数の来館者への対応心得があり, 健康で明朗な性格を有する者

(ウ)人員 1人

(工)業務時間 午前8時30分から午後9時15分まで

#### シ. 開放指導業務

(ア)業務

体育室の機能を合理的、効果的に使用できるよう、使用者への利用方法等の指導、利用混雑時の調整、備品の搬出入、施設内巡回、更衣室の点検、団体使用承認書の確認及び指導、緊急発生時の対応等業務を行う。

(イ)資格 18歳以上の健康で明朗な性格を有する者

(ウ)人員 1人

(工)業務時間 午前8時45分から午後9時15分まで

#### ス. 空調給排水衛生設備保守点検清掃業務

(ア)業務

温水ボイラー清掃及び保守点検、全熱交換器点検清掃、プレート型熱交換器点検清掃、空調自動制御装置機器点検等業務を行う。

(イ)資格

ビル管理に関する設備の保守に3年以上の経験を有し労働安全衛生法に基づくボイラー技師免許を取得している者

#### セ. 清掃業務

(ア)業務及び実施回数

日常清掃業務（各施設及び共有部分）5,149㎡, 336日

定期清掃 床面ワックス清掃1,800㎡, 毎月1回/年12回

窓ガラスクリーニング800㎡, 年1回

ブラインド清掃232㎡, 年1回

応接室カーペット清掃24㎡, 年1回

(イ)人員 4人

(ウ)業務時間 午前8時30分から午後5時まで

#### ソ. 樹木・芝生管理業務

(ア)業務及び実施回数

ア)年1回業務

高木剪定(26本), 中木剪定(22本), 低木剪定, 芝生保護柵設置及び撤去作業

イ)年3回実施 緑地帯草刈

ウ)年4回実施 病中害駆除

工)年5回実施 機械刈込業務

才)隔年1回実施 高木剪定(139本)

#### タ. 機械警備業務

(ア)業務

火災・盗難の異常事態の感知, ガス漏れの異常事態の感知, 事故感知時における関係先への通報・連絡等業務を行う。

(イ)資格 警備業法に基づく初任研修を受けた者

(ウ)警備時間

盗難・火災

開館日 午後9時から午前8時30分まで

休館日 午前8時30分から翌午前8時30分まで

ガス漏れ 24時間

#### チ. 消防設備点検業務

(ア)業務

消火器具, 屋内消火栓設備, スプリンクラー設備, 自動火災報知設備, ガス漏れ火災警報設備, 非常警報設備, 誘導灯・誘導標識, 自家発電設備, 蓄電池設備, 防火設備の点検業務を行う。

(イ)実施回数 年2回

(ウ)資格

消防法に基づく消防設備士を有する者及び消防設備点検資格者を有する者

#### ツ. 自家用電気工作物保守点検業務

(ア)業務

受電設備(遮断器, 開閉器, 変圧器, 電力用コンデンサ等), 配電設備, 非常用予備発電装置, 蓄電池設備の外観点検, 絶縁抵抗測定等業務を行う。

(イ)実施回数

受電設備点検 月1回, 年12回

受電設備清掃 年1回

(ウ)資格 電気工事士法に基づく電気工事士の資格を有する者

#### テ. ガスエンジンヒートポンプ保守点検業務

(ア)業務及び回数

ア)冷凍機 冷房切替運転 年1回, 暖房切替運転 年1回

イ)エンジン点検 年3回

ウ)高圧ガス保安法に基づく法定検査(圧力計, 保護スイッチ)  
年1回

#### ト. 自動ドア保守点検業務

(ア)業務

駆動装置, 扉懸架部, 電気設備, 検出装置の動作確認等業務を行う。

(イ)実施回数 年2回

(ウ)資格

職業能力開発促進法に基づく自動ドア施行技工士の資格を有する者

#### ナ. バasketゴール台保守点検業務

(ア)業務

構造部材の変形脱落等異常の有無確認, 電源, スイッチ, 押しボタン, 30秒タイマーの操作機能の確認等業務を行う。

(イ)実施回数 年2回

## 二. 非常用自家発電設備保守点検業務

### (ア)業務

自家発電設備動作確認, 燃料計, 冷却水槽, バッテリー装置, 空気圧縮機, 保安装置, 発電機, 耐震装置, 蓄電池装置等業務を行う。

(イ)実施回数 年2回

(ウ)資格 電気工事士法に基づく電気工事士の資格を有する者

## 又. プール水循環ろ過装置保守点検業務

### (ア)業務

プール水循環ろ過装置, オーバーフロー水循環ろ過装置, 自動塩素滅菌装置, 清澄剤注入装置, エアーコンプレッサー, 操作盤等の外観点検及び保守点検業務を行う。

(イ)実施回数 年1回

## ネ. 防球ネット吊設備保守点検業務

### (ア)業務

美術バトン昇降機構(3基), 昇降階段, 制御盤, 操作盤, 遠方操作盤の外観, 調整点検業務を行う。

(イ)実施回数 年1回

## ノ. プール水水質検査業務

### (ア)業務

プール等取締条例に基づく, 水素イオン濃度, 濁度, 過マンガン酸カリウム消費量, 大腸菌, 一般細菌の検査業務を行う。

(イ)実施回数 毎月1回, 年12回

## ハ. 簡易専用水道検査業務

### (ア)業務

受水槽の状況, 水質検査, 飲料水の外観検査, 残留塩素測定確認, 水道水水質検査の管理記録確認等業務を行う

(イ)実施回数 年1回

## ヒ. レジオネラ属菌検査業務

(ア)業務 プール等取締条例に基づく, レジオネラ属菌検査業務を行う。

(イ)実施回数 年1回

## フ. 給排水等ポンプ保守点検業務

### (ア)業務

上水圧送ポンプ, 散水圧送ポンプ, 雑水圧送ポンプ, 雨水排水ポンプ, 湧水排水ポンプ, 雑排水ポンプ, 汚水排水ポンプ, プールオーバーフロー曝気ポンプの外観, 動作確認等の業務を行う。

(イ)実施回数 年1回

#### ハ. プールトップライト保守点検業務

##### (ア)業務

電動開閉式トップライトの目視点検，操作盤，電動機の動作確認，駆動装置動作確認，窓ガラスの確認等業務を行う。

(イ)実施回数 年1回

#### ホ. エレベータ保守点検業務

##### (ア)業務

エレベータ運転状態，機械室内制御盤，モーター，発電機，かご装置，昇降路，出入口制御盤等の動作確認，外観点検等の業務を行う。

(イ)実施回数

定期点検 毎月1回，年12回

定期検査 建築基準法に基づく定期検査 年1回

(ウ)資格 建築基準法に基づく昇降機検査資格者を有する者

#### マ. 事務室空調機器保守点検業務

##### (ア)業務

室内機，室外機，冷却水，コンプレッサ冷媒，エンジン圧縮圧力点検，冷房・暖房能力等外観点検，調整確認等の業務を行う。

(イ)実施回数 年1回

#### ミ. 建物設備定期点検業務

##### (ア)業務

建築基準法に基づく建築設備，換気設備，非常用照明設備，給水設備及び排水設備，排煙設備の外観点検，動作確認等の業務を行う。

(イ)実施回数 年1回

#### ム. 特殊建物等定期点検業務

##### (ア)業務

建築基準法に基づく建築物の敷地に関する地盤，避難通路，擁壁等の調査，構造に関する基礎部，外壁，階段等の劣化状況，防火に関する構造制限，耐火構造状況，避難に関する廊下，通路，階段の設置状況等の業務を行う。

(イ)実施回数 3年毎に1回

#### メ. 空調機保守点検業務

##### (ア)業務

空調機器の外観点検，全熱交換器の点検及び清掃，制御盤清掃，電動機電気系統測定，送風機の劣化状況確認等の業務を行う。

(イ)実施回数 年2回

#### モ. 冷水器保守点検業務

##### (ア)業務

コンデンサーの清掃，電気回路絶縁抵抗値測定，運転電流値測定，水漏れ検査，水量調整，タイマー作動，電磁弁作動，残留塩素値測定等業務を行う。

(イ)実施回数 年1回

⑤ 施設及び設備機器等の計画的な補修

体育館は開館23年が経過し、施設及び設備機器の経年劣化が発生していることから、建築・設備劣化診断報告書及び各種設備機器保全整備計画書を資料として、調布市基本計画等に基づき、安全性、快適性が確保できるよう、中長期的な修繕計画について調布市に提案してまいります。

今年度については、調布市と連携する中で、人命等最優先順位を定め、予算の範囲で施設の改善を行ってまいります。

⑥ 安全安心な施設維持管理

設備機器の経年劣化及び、老朽化に伴う突発的な不具合に対しては、施設・設備委託業者等と連携した施設の維持管理に努め、体育館の運営に支障をきたさないよう、また、利用者が安全で安心して利用できるよう努めてまいります。

施設の老朽化に伴う設備機器の突発的な不具合に対し、各設備機器業者間の連携及び従事している設備担当職員の的確な判断と作業により設備の維持管理を行ないます。

施設の防犯対策としては、「防犯パトロール」の文字入りベストを着用して巡回を行い利用者の安全に全スタッフで対応してまいります。

周辺自治会及び警察署からの要望、犯罪抑制、市民への注意喚起のため、体育館外での花火や火遊び等の禁止看板を設置いたします。

夏の猛暑により、大・小体育室内に冷暖房の設置がない状況の中で熱中症を予防するために、各公開プレー中は外気の導入を全開（通常は半開または閉鎖）にし、また、入替時間中には扉を全開し、冷暖房の入るロビーの空気を大型扇風機で風を送り、少しでも大・小体育室内の温度を下げるよう対応してまいります。

⑦ 環境に配慮した施設管理運営

施設の管理においては、全スタッフが節水や節電を常に心がけ、水道光熱費等の節減に取り組み、地球温暖化などに対する環境対策に配慮した管理運営を行っていきます。

また、スポーツを行うにふさわしい環境づくりを常に念頭におきながら、気温や湿度の変化など、日々の環境変化に柔軟に対応し、利用者が気持ちよく利用できるよう努めてまいります。

#### 4 利用促進

市民ニーズに対応した様々な事業を工夫し拡大するとともに、空き施設を利用した効率的な運営を行います。

そしてより多くの利用者に気持ちよく施設を利用していただくために、館内には「ふれあい連絡カード」等を設置し、様々な市民ニーズを把握するとともに、的確な対応を図り、安全で快適な施設運営に努めていきます。

また、広く市民に広報し、定期的にスポーツ健康相談や体力測定会などを実施し、今まで利用したことのない利用者の開拓にも力を注ぎ、一人でも多くの市民が体育館に親しみを持っていただける環境を整えてまいります。

また、体育室では、団体利用者に対して基本回数以上の面追加や個人利用状況に伴うセッティング変更、そして利用者の少ない時間帯でのレッスンプログラムを開催するなど効率的

かつ有効的な利用を積極的に進めていきます。

屋内プールでは、団体利用枠の拡大、個人プログラムの充実を図ってまいります。

## 5 収入の確保

収入の確保については、利用者からの寄せられる様々な意見や、要望を参考にしながら、如何にして利用者が満足し、気持ちよく体育館を利用していただけるかを考え、新たな利用者を増やす取組みを行い、安定的な財源の確保に努めていきます。

体育館の収入については、主な収入が施設利用料金であること、現在すでに個人や貸切団体の利用が高いことなどを考慮したうえで、その確保については、空き施設を効率的に利用し、利用料金の確保に努めてまいります。

また、中高年を対象とした需要の高い事業や親子で参加できる魅力ある事業を拡大していきます。そして、体育館利用者の利便性を考え、利用者が必要とする清涼飲料などの自動販売機を新たに設置し収入増を図ってまいります。

さらに、減額・減免の規定の見直しや時間帯別料金格差の設定、あるいはポイントカード利用方式など、様々な意見やアイデアを参考に利用者と施設管理者双方にメリットとなる方策を検討してまいります。

## 6 コストの節減計画

これまで指定管理者として、公共施設管理コスト調査の実施結果に基づき、業務委託による管理運営費の大幅な節減を実施し、管理コストの適正化に努めてまいりました。また、一括発注など計画的な施設修繕を行うことでコストの削減を図っていきます。その他にも体育館の節電の励行や窓やブラインドのこまめな開閉など、職員一人ひとりがコスト意識を高め、経費の節減を徹底してまいります。

事業については、傘下の36加盟団体や専門的な能力を持った職員をフルに活用することで、サービスの水準を向上しつつ、運営費用の節減を図ってまいります。

## 7 再委託計画

専門的な技術を要する部分については、利用者の視点や品質の確保、コストの適正化を前提に専門業者へ委託してまいります。また、中心的な管理業務については、効果的かつ効率的な維持管理と経費の適正化を図り、原則競争入札を基本に考え委託契約を実施していきます。内容については下記のとおりです。

〔単位：千円（消費税含）〕

業 務 名	委託先 選定方法	21 年度 予定額	20 年度実績 (当初契約金額)	(参考) 20 年度委託先
総括業務・体育施設整備業務・遠方監視業務・電気設備保守運転業務・空調給排水衛生設備保守運転業務・警備案内業務・プール	見積合せ	58,073	58,282	(株)オーエンス

監視業務・管理事務業務・開放指導業務・建築物環境衛生管理業務・空調給排水衛生設備保守点検清掃業務				
清掃業務	//	13,887	13,847	(株)フクヤサービス
トレーニングの指導及び機器の保守点検業務	//	11,140	11,140	東京体育機器(株)
駐車場管理業務	//	単価(785)	単価(785)	(社)調布市シルバー人材センター
樹木・芝生管理業務	//	6,829	3,860	(株)小牧造園
機械警備業務	//	971	971	総合警備保障(株)
消防設備点検業務	//	859	859	//
自家用電気工作物保守点検業務	//	407	407	(財)関東電気保安協会
ガスエンジンヒートポンプ保守点検業務	//	1,207	1,207	(株)前川製作所
自動ドア保守点検業務	//	84	84	寺岡ファシリティーズ(株)
バスケットゴール台保守点検業務	//	212	212	セノーメンテナンスサービス(株)
非常用自家発電設備保守点検業務	//	200	200	日本機工(株)
プール水循環ろ過装置保守点検業務	//	106	106	東西化学産業(株)
防球ネット吊設備保守点検業務	//	133	133	(株)松村電機製作所
プール水水質検査業務	//	70	70	(社)東京食品衛生協会 東京食品技術研究所
簡易専用水道検査業務	//	18	18	//
レジオネラ属菌検査業務	//	7	5	//
給排水等ポンプ保守点検業務	//	262	262	協立機電工業(株)
プールトップライト保守点検業務	//	69	69	日本サッシュ(株)
エレベータ保守点検業務	//	764	764	東芝エレベータ(株)
事務室空調機器保守点検業務	//	10	10	東京ガス(株)
建物設備定期点検業務	//	1,008	1,008	(株)久米設計

空調機保守点検業務	//	262	262	(株)東洋製作所
冷水器保守点検業務	//	48	48	(株)北栄
合計		99,791	96,989	

## 8 情報公開及び個人情報計画

体育協会は、調布市の監理団体として市の指導の下、業務を遂行しております。

情報公開については、調布市情報公開条例や体育協会の管理業務に関する情報公開規程を遵守し、情報公開に努めてまいります。

また、個人情報の取り扱いにつきましても必要な情報以外は取得しない、取得内容を明示する、事業終了後は個人情報を廃棄するなど、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）や調布市個人情報保護条例、調布市体育協会個人情報規程等を遵守し、適正に管理していきます。

## 9 職員の研修計画

的確な市民ニーズに迅速に対応できる施設運営を行うため、指定期間の人材能力水準の維持・向上を図るため、職員研修を積極的に実施していきます。

また、(財)日本体育協会や(財)東京都体育協会、体育施設協会等の各関連団体との交流による情報収集や情報交換を行う中で、職員の資質の向上を図っていきます。

□研修予定

「体育施設管理士養成講習会」

「公認体力テスト判定員養成講習会」

「上級救命救急講習会」

## 10 施設に関する基本目標値

- (1) 利用者数 延べ19万人（19年度比2.7%増）
- (2) 利用料金収入 4千万円
- (3) 各教室等参加者数 延べ12,000人（19年度比3.5%増）
- (4) 利用者満足率 70%

## 11 モニタリングの実施

### (1) ふれあい連絡カード

- ①頻度：随時実施
- ②方法：ご意見箱の設置
- ③モニタリング項目：施設管理運営に関するご意見、要望、改善点等

### (2) 利用者満足度調査

- ①頻度：団体利用者や教室参加者へ年2回実施
- ②方法：紙面によるアンケート
- ③モニタリング項目：施設管理運営に関するご意見、要望、改善点等

※いただいた意見等は、体育協会が回答文を作成し、館内に掲示するなど投稿者へのフィードバックを行います。

## 12 平成21年度収支予算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

### I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

[単位：千円]

科 目		予算額	前年度予算額	増 減
大	中			
	市指定管理料等収入	133,516	127,565	5,951
	市指定管理料収入	133,516	127,565	5,951
	利用料金収入	39,000	37,500	1,500
	施設利用料金収入	39,000	37,500	1,500
	雑収入	410	110	300
	雑収入	410	110	300
	事業活動収入計 (A)	172,926	165,175	7,751

(事業活動支出)

科 目			予算額	前年度予算額	増 減
大	中	小			
		事業費支出	158,602	150,633	7,969
		事業人件費支出	6,018	4,896	1,122
		福利厚生費	267	254	13
		臨時雇賃金	5,751	4,642	1,109
		教室事業費支出	1,962	1,662	300
		消耗品費	50	50	0
		通信運搬費	12	12	0
		保険料	20	20	0
		委託費	1,880	1,580	300
		施設管理運営事業費支出	150,622	144,075	6,547
		消耗品費	1,843	1,603	240
		印刷製本費	300	0	300
		光熱水料費	31,214	31,214	0
		修繕費	12,189	9,461	2,728
		通信運搬費	408	408	0
		手数料	42	42	0
		保険料	210	199	11
		委託費	99,803	97,288	2,515
		賃借料	4,415	3,662	753
		租税公課	110	110	0
		受信料	80	80	0
		負担金	8	8	0

管理費支出	14,324	14,542	-218
管理人件費支出	11,804	12,022	-218
給料	5,337	5,449	-112
職員手当	5,317	5,417	-100
福利厚生費	1,150	1,156	-6
一般事務費支出	2,520	2,520	0
租税公課	2,520	2,520	0
事業活動支出計 (B)	172,926	165,175	7,751
事業活動収支差額 (C)	0	0	0

## Ⅱ 投資活動収支の部

### (投資活動収入)

科 目		予算額	前年度予算額	増 減
大	中			
	特定資産取崩収入	0	0	0
	自主事業積立資産取崩収入	0	0	0
	退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
	投資活動収入計 (D)	0	0	0

### (投資活動支出)

科 目		予算額	前年度予算額	増 減
大	中			
	特定資産取得支出	0	0	0
	自主事業積立資産取得支出	0	0	0
	退職給付引当資産取得支出	0	0	0
	投資活動支出計 (E)	0	0	0
	投資活動収支差額 (F)	0	0	0

## Ⅲ 財務活動収支の部

### (財務活動収入)

科 目		予算額	前年度予算額	増 減
大	中			
	財務活動収入	0	0	0
	財務活動収入計 (G)	0	0	0

### (財務活動支出)

科 目		予算額	前年度予算額	増 減
大	中			
	財務活動支出	0	0	0
	財務活動支出計 (H)	0	0	0
	財務活動収支差額 (I)	0	0	0

Ⅳ 予備費支出

科 目		予算額	前年度予算額	増 減
大	中			
	予備費支出 ( J )	0	0	0

当期収支差額 (C) + (F) + (I) - (J)	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0
総予算額	172,926	165,175	7,751